

ドライブ外出

周りに人がいない時は車から降りて、
外の空気を感ずることができました！



映画鑑賞

デイルームに大きなスクリーンを出して
みんなで映画を見ました！



中庭のサクランボを
収穫しました！



誕生日も祝いました！



七沢療育園便り

第104号

2022年7月発行

発行責任者 渡辺 偉二

神奈川県総合リハビリテーションセンター七沢療育園

〒243-0121 神奈川県厚木市七沢516

電話 046-249-2720

ファックス 046-249-2739

診療科・医師紹介

副園長 吉橋 学



療育園副園長の吉橋学です。コロナ禍の出口がなかなか見えない中、面会、外出他各種活動の制限を解除できないまま時が流れてしまい、大変心苦しく思っています。

我々スタッフがご家族の方々に直接お会いする機会も少なくなっていて、園内の医療管理の実態も見えにくくなっていることと思います。そのため今回は療育園に関わっている診療科・医師とその診療についてご紹介したいと思います。

まず園長の渡辺偉二先生は整形外科医です。療育園の利用者さんは骨が弱い方が多く、筋緊張の高さなども影響して骨折のリスクが高くなっています。今年度より園長と小児科医がより密に連携をとり“骨健康”の増進を図っていくことを計画しています。

耳鼻科は矢後忠之先生です。気管切開の管理、耳垢除去、鼻炎の治療にとどまらず、利用者さんの体調が悪化した時に振り返れば背後で目を光らせてくれています。

二木了先生は消化器外科医としての臨床経験も豊富ですが、現在内科医として診療を行っています。利用者さんに消化器症状が見られたときは外科医の視点も持ちながら診療にあたってくれます。腸閉塞の治療、難しいカテーテルの留置など、以前は転院して行っていた診療を園内で行えるようになりました。

皮膚科の佐藤かすみ先生は白癬や各種皮膚炎の診療、眼科の久保寛之先生は結膜炎などの治療、泌尿器科の先生たちは尿路結石、排尿障害、尿路感染症の診療を行っています。

歯科の甲谷至先生は非常勤ですが、定期的に歯垢除去、虫歯のチェックなど行っています。

最後に主治医として関わっている小児科医をご紹介します。昨年度は飯野千恵子医師と私の2人で担当していましたが、本年は安西里恵医師が週1日の勤務で復帰し、田辺仁彦医師が新たに赴任しています。田辺仁彦医師は小児神経学をサブスペシャリティとした小児科医で、3月までは神奈川県立こども医療センターで研鑽を積んでいました。謹厳実直な人柄であり、療育園に適切な診療のみならず多くのものをもたらしてくれることと期待しています。

以上となりますが、療育園の利用者さんたちを医療面から支える体制はかなり充実してきています。これからも皆様が健康に過ごしていただけるよう協力して診療にあたっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



2022夏

副園長 吉川 匡



猛暑酷暑とひとときわ敵しい日差しが照り付け、報道では暑さから命を守るようアナウンスされています。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

命の大切さの話になりますが、津久井やまゆり園の殺傷事件から6年が経ちました。衝撃的な出来事で、ニュースを耳にするたびに気分が重くなります。生産性がない=生きている価値がない、という考え方が潜んでいると聞きますが、個人的には結び付けられません。今後このようなことが決して起こらないでほしいと願います。

片や、出産後障害があることが分かり、母親は「幸せになれないから人工呼吸器を外して」と、医師に持ち掛けたものの、1年間新生児集中治療室で看護師と子供のケアをする中で何気ない仕草やちょっとした成長を分かち合い、退院時には「我が家にはかけがえのない子です。」と、満面の笑みで退院していったという記事を読みました。心温まる話題に安堵に包まれた気分になりました。

七沢療育園の利用者さんは、ご家族の方はもちろん、皆に愛されるキャラクターです。誰が来てもウェルカムと温かく向き合っていると、あれをすれば喜ぶのではないかこれをすれば喜ぶのではないかと、よりその人らしくより楽しい生活が送れるように職員一同、手探りで続けています。理念である“利用者の幸せを探求し、その実現のために貢献します。”まさに実現に向けて前進していると感じています。看護師、支援員以外にセラピストや栄養科の関わりが増え、一人の利用者さんをみんなで支える支援の輪が広がっています。

長期利用者のみならず、短期利用の方への支援も充実させたいと思っておりますが、コロナの影響で思うような支援ができていません。この状況下でもできる限り受け入れ、サービス提供を行いたいと思っております。

七沢療育園はさらなる成長を遂げていきたいとおもっておりますのでご指導いただけますようよろしくお願いいたします。

8月から支援課職員が増えました!



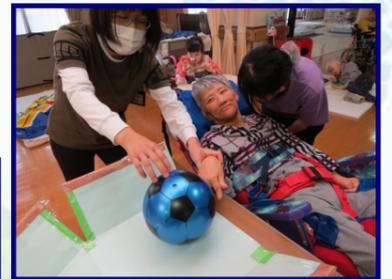
森平 寛人 (もりひら ひろと)

8月から働くことになりました、森平です。
まだまだ分からないことだらけですが、少しずつ頑張っていくのでよろしくお願いします。

誕生会



5月の誕生会はボーリングを行いました!
おやつはチョコレートケーキとアイス入りミルクティーを食べました。



6月の誕生会は七夕飾りの作成を行いました。

おやつケーキは、カタツムリのように可愛く飾り付けされていました!



全体活動



6月は、カーネーションの花束と写真撮影をしました。
笑顔の素敵な写真がたくさん撮れました!!

7月はスイカ割りを行いました。
おやつにはスイカジュースを飲みました!



月間予定

8月

3日	ドライブ外出	14日	全体活動
8日	理容入浴	16日	美容入浴
10日	ドライブ外出	21日	ニコニコ会議
		24日	誕生会



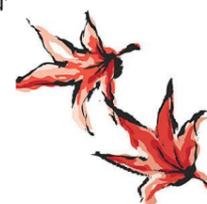
9月

7日	ドライブ外出	18日	ニコニコ会議
11日	全体活動	20日	美容入浴
12日	理容入浴	28日	誕生会
14日	ドライブ外出		



10月

5日	ドライブ外出	16日	ニコニコ会議
9日	全体活動	18日	美容入浴
11日	理容入浴	26日	誕生会
12日	ドライブ外出		運動会



*感染症の状況により、変更する場合があります。

編集後記

暑い日々が続いていますが、利用者の皆さんは元気に過ごせています。

今回は夏祭りも含め元気な写真を沢山乗せることができました。ドライブ外出や活動等まだ制限がある中ですが、楽しんでいただけるよう職員も日々考え工夫し行っております。

今年も残り半分もありませんが運動会やクリスマス会等の大型行事も残っています。職員、利用者の皆さん共に元気に過ごしていきたいと思っています。

支援課 佐藤

夏祭り

7月27日(水) 今年のテーマは「COOLな夏」

昼食では、青色のシチューの「オホーツク流水風シチュー」ができました。初めて見る青色のシチューに、少しびっくりしている方もいました。

おやつは、見た目が涼やかな「氷風ゼリー」を食べました。

夏祭りではシャボン玉を飛ばしたり、ボトル飾りを作りました!

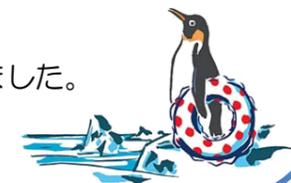
扇風機を活用して勢いよくシャボン玉を飛ばしたり、いろいろな大きさのシャボン玉を作りました。

ボトル飾りでは、職員と一緒に氷のように見える石やビーズなどを選びました。

夏祭りのテーマ通りに、涼しげな時間を過ごすことができました。



流水風シチュー



おやつでは、涼し気な見た目の「氷風ゼリー」を食べました

